



学校教育目標【自主】【寛容】【挑戦】
重点目標「目標の実現に向けて、自ら努力する生徒」

原町三中だより

南相馬市立原町第三中学校
学校だより 第3号
令和5年5月19日(金)発行
発行者 校長 和田節子

学級委員認証式



5月10日に学級委員の認証を行いました。その時に次のような話をしました。「体は食べたものでつくり、心は聞いた言葉でつくり、**未来は自分が話した言葉でつくれる**。自分の理想とする学級をつくるために、自分の思いをどんどん周りの人に伝えていこう。」

言葉には力があります。口に出すことによって自覚と責任が生まれます。応援する人も出てきます。大いに夢を語り、実現に向けて努力を重ねてほしいと思います。

1年1組	阿部友花さん	板橋玲奈さん
2年1・2組	大妻颯太さん	末永明日香さん
3年1組	岡田瑠菜さん	中野真杜さん
3年4組	吉田優奈さん	末永和将さん

10日に生徒会総会を開きました。生徒会活動の内容は、国の基準で次のように決められています。

- ① 生徒が主体的に組織を作り、学校生活の課題を見出し、話し合って、解決策を決め、実行していくこと。
- ② 学校行事の運営に、積極的に関わり、協力していくこと。
- ③ 地域や社会の課題を見出し、具体的な対策を考え、実践していくこと。

本校の課題は何で、それをどうやったら解決できるか、**一人一人が自分事として考える**ことが大切です。そして総会で決まったことに対しては皆で協力して取り組み、達成率100%を目指していきましょう。

生徒会総会



相双陸上大会



11日に、中体連陸上競技相双地区予選会が行われました。本校からは、全校生64人のうち22人が出場しました。新しいことにチャレンジしたり、過去の自分の記録を更新したりしようとする姿勢が素晴らしいと思います。

人は常に機会を待てども
機会は遂に人を待たず。

自分の力を発揮したり、個性を伸ばしたりする機会はたくさんあります。一步踏み出し、経験を通して学びを深めていきましょう。